

いばらき教育プラン

つくばみらい いきいきプラン

- 明るいあいさつのできる子
 - 本をたくさん読む子
 - 物や資源を大切にできる子
 - 「早寝早起き朝ご飯」を実践できる子
- ～4つの子ども像を基盤としながら幼児・児童・生徒の健全育成に努めます～

学校教育目標

すぐれた品性と豊かな知性のある、心身ともにたくましい生徒を育成する

● 目指す学校像

「創意と活力に満ちた、文化の薫り高い学校」

● 目指す生徒像

「自ら問題を解決し、自分で道を開いていく生徒」

● 目指す教師像

「生徒が好きで教育愛があり、研修する教師」

学校経営の方針

- ① 教職員の意欲や能力が発揮され、学力の向上、心と体を育む、夢を育む教育活動が展開できるよう、組織マネジメント構想に基づいた学校運営に努める。
- ② 生徒の実態、本校の課題、地域や保護者の願いを踏まえ、特色ある教育課程を編成し、一人一人が輝く活力ある学校づくりを目指す。
- ③ 教職員が全体の奉仕者としての使命を自覚し、自らの資質の向上に励むとともに、お互いによさを認め合い、学び合うことのできる人間関係の構築に努める。
- ④ 小中一貫教育のあり方を継続研究し、義務教育9年間を見通した教育課程を創造しながら、夢に向かってたくましく生き抜く生徒の育成に努める。
- ⑤ 家庭・地域社会との連携、協力を基調とした教育活動を展開し、信頼と活力を生む開かれた学校づくりに努める。

小中学校の系統性を意識した指導を継続し、9年間を見通した教育を行う。

学校研究課題

「自己の生き方を豊かにする道徳教育の推進 ～心に響く道徳の授業をとおして～」

☆ 夢に向かってたくましく生きぬく生徒 ☆

本年度の努力事項

学力向上をめざす

心と体を育む

夢を育む

重点目標	学力向上をめざす	心と体を育む	夢を育む
	しっかり聞き、じっくり考え、はっきり表現する。	元気にあいさつし、真剣に働く。	将来の夢や、目標をもつ。
具現化のための取組	(1) 授業力の向上を目指した取組 ・ 授業研究を核とした職員研修 ・ 小中相互授業参観、交流授業の充実 (2) 「学び方」を定着させる指導の推進 ・ 基本的な学習習慣の徹底 (「聞き耳あいうえお」「話し方かくけこ」の活用) ・ 家庭学習の定着を図る。 (「学習の手引き」の活用) (3) 9年間を見通した指導の推進 ・ 9年間を見通した年間指導計画・系統表の活用 ・ 「学習のきまり」に関する小中の共通理解と実践。	(1) 学級を基盤とした学習集団づくり ・ きめ細やかな実態の把握（個人面談、学校生活アンケート、Q-Uテスト等） ・ 道徳の時間の充実 ・ 特別活動の工夫（生徒主体の活動の充実、SC活用授業プログラムの実施） (2) 学校生活ルールの徹底 ・ WELCOME（小絹中のきまり）を活用した学校生活ルールの共通理解と実践。 (3) 望ましい生活習慣による健康な体づくり ・ 家庭との連携による「早寝 早起き 朝ご飯」の実践。	(1) 望ましい職業観の構築 ・ 計画的なキャリア教育の実施 外部講師を活用した講演会等 ・ 体験を重視したキャリア教育の推進 職場見学（1年） 職場体験学習（2年） 上級学校訪問（3年） (2) 体験活動の充実 ・ 生徒主体による学校行事等の推進 体育祭、合唱コンクール、校内駅伝 陸上競技、部活動、音楽会
具体的評価方法	● 進んで授業に取り組んでいる 90% ● 授業が分かる 85% ● 話をしっかり聞く 90% ● 自分の考えをはっきり表現できる 70% ● 1時間以上の家庭学習 60%	● 学校が楽しいと感じる 90% ● 元気なあいさつができる 90% ● 進んで掃除に取り組んでいる 80% ● 挨拶が良くなったと感じる保護者 80%	● 働く意味や価値を理解している 90% ● 将来の夢や目標をもっている 80% ● 集団で生活することの良さを実感 80%